平成３０年度第１回千葉市中央区公民館運営審議会議事録

１　日　　時　平成３０年７月２日（月）午前１０時００分～午前１１時４５分

２　場　　所　千葉市松ケ丘公民館　２階 講堂

３　出　席　者（委　員）

伊藤委員、内山委員、尾後貫委員、向後委員、駒井委員、都築委員
原田委員、桝田委員、水谷委員

（事務局）

生涯学習振興課：山田課長、柴崎主査、石毛主査補、
教育振興財団　：高橋松ケ丘公民館長、平山生浜公民館長、平野新宿公民館長
高橋宮崎公民館長、鈴木葛城公民館長、山口末広公民館長
布施椿森公民館長、千本松川戸公民館長、高見星久喜公民館長、立石松ケ丘公民館副館長、山本松ケ丘公民館主事、藤井公民館管理室長補佐

４　議　　題

（１）平成２９年度中央区公民館利用状況について
（２）平成２９年度事業報告について
（３）その他

５　議事の概要

（１）平成２９年度中央区公民館利用状況について
各公民館の利用人数、利用回数、前年との比較について報告した。
また、生浜公民館図書室の利用状況など報告し、了承された。

（２）平成２９年度事業報告について
各公民館の主催事業及び中央区事業の実施内容、受講状況等説明し、異議なく了承された。

（３）その他
特になし

６　会議経過

・開会
・運営審議会委員委嘱状交付
・生涯学習振興課長挨拶
・運営審議会委員紹介
・職員紹介　生涯学習振興課長が市関係

中央区公民館、公民館管理室を松ケ丘公民館長

・正・副委員長選出

委員長・副委員長は、委員の互選になっている旨、委員に説明し、互選に入る。

委員長に駒井委員、副委員長に伊藤委員が選出される。

・運営審議会委員長・副委員長挨拶

・委員長が議長を務める。

駒井議長　・議事録署名人の選任について委員に諮り、内山委員と桝田委員を選任する。

・議題の審議に入り、（１）平成２９年度中央区公民館利用状況等について及び（２）平成２９年度事業報告については、共に報告事項であり関連があるので一括して事務局から説明を求める。

松ケ丘館長　・議題（１）平成２９年度中央区公民館利用状況について、会議資料に沿って、全般的な利用状況、利用回数及び利用者数について説明する。また、生浜公民館図書室の貸し出し状況について説明する。

・議題（２）平成２９年度事業報告について、中央区事業の実施状況及び各公民館における実施事業を各公民館から説明する。

駒井議長　質問、意見を求める。

伊藤副議長　・２点ほど質問します。

・成人とは何歳をいうのか？また、児童と高齢者団体たとえば社会福祉協議会地区部会で年度初めに情報交換をすると参加者も多く集まるのではないでしょうか

松ケ丘館長　・成人の対象年齢は、社会教育上では２５歳以上となっておりますが講座の受講者は高校生以上の方を対象にしています。

・また、各関係団体との意見調整等については今後の検討課題とさせていただきます。

都築委員　・親子の講座の募集定員に対して受講者数がかなり少ない状況にあるが、共働き家庭も多く子育てをしながらの講座や教室への参加はきびしいのかと感じました。

・伊藤副議長のご意見と同様ではあるが、親子や幼児等を対象にした様々な団体との意見調整、打ち合わせや情報収集を公民館として実施していますか。

松ケ丘館長　・委員さんご指摘の募集について、人気の高い料理教室などは、小学校の行

事や調理室の大きさ、夏休みなどの開催時期を考慮に入れ、参加者を募っている。また、親子限定となると親の仕事の都合などで参加者が伸びないのが現状である。

・参加者の募集については、地域優先で地元の小学校へ案内チラシの個別配付を行い募集しており、各公民館で関係団体等の情報収集は特に行っていない。

原田委員　・今回の運営審議会資料を事前に送付していただきありがとうございました。前年度から引き続き今年度も同じ講座を開催する館が結構多いと思いますが、前回、申し込みの少なかった講座等については、新たな内容を織り込むとか、開催日や時間帯、また、魅力のあるチラシ作りとか様々な工夫を用いて申込者の増加になるよう努力工夫してください。

・一方で応募者の多かった講座についても、前年の内容よりもう一歩踏み込んだ内容でいろいろ工夫されたらどうでしょうか。
例えば、勾玉の講座は人気があるようだが、勾玉を製作するだけではなく、講師に依頼して、作業に入る前に、古代における製作方法や勾玉がなぜ作られたのかということについての講義の時間をとったらどうですか。

松ケ丘館長　・ご意見ありがとうございます。

・今年度の事業よりできるものから進めてまいります。

桝田委員　・今回の運営審議会資料を事前に送付していただき会議前に資料に目を通すことができ、ありがとうございました。

・公民館利用率が減少している原因はどこにあるのか。

・サークルの会員の高齢化により利用者の減少、また、少子化による小学生の講座参加者の減少などが原因と思われます。

・私にも解決方法は分からないが、公民館利用率が低下しないような方法を考えてほしい。

・公民館によっては、独創的な事業を行っている館も見受けられます。
例えば、椿森公民館での「子どもカルタ・百人一首大会」の事業などを他の公民館でも実施したらどうでしょうか。
各公民館で特徴的な事業を実施していただきたい。
高齢者対象の講座はどこでもやっているので、そういうところと重複しないような内容の講座を実施していただきたい。

生涯学習振興課長　・ご意見ありがとうございます。

・利用率の低下の件ですが、
この問題は中央区だけの問題ではなく公民館全体の問題であり利用率の向上は今後の課題です。今後もさまざまな視点から利用率の向上を目指して

いきます。
また、各公民館で地域のニーズにあわせた魅力のある講座を開催できるよう、各公民館と千葉市教育振興財団と千葉市教育委員会とで連携して展開していきたい。
なお、公民館だよりやホームページの活用により、更なる公民館のＰＲに努めます。
公民館館長会議などにより公民館の横の繋がりもありますので、各公民館との情報交換をしていきたいと思います。

水谷委員　・公民館の事業の対象者が小学生対象、成人対象、高齢者対象の事業がありますが、公民館によって重点比重（ウェート）が違うようです。基準等はあるのですか。

松ケ丘館長　・事業の実施については、地域の実情に対応する必要があり、事業の策定にあたりましては、運営懇談会委員の意見、各地域の実情、地域町内会の実情、また、各地域においての今までの経緯などの結果を考慮しております。今後も運営懇談会において委員さん方の意見等を勘案して検討します。

駒井議長　・質問、意見を求める。

各委員　なし

駒井議長　・議題３その他について事務局よりお願いします。

事務局　特になし

駒井議長　・以上で本日の議題の審議を終了いたします。

問い合わせ先
千葉市教育委員会生涯学習振興課
℡　043-245-5954